

平成24年度 亀岡市農業公園指定管理者実績報告

1. 業務内容

管理者が行う業務は、次に掲げるとおりである。

- (1) 農業公園の管理に関する業務
 - ・ 公園管理全般（防火、電気設備等）
 - ・ 清掃、草刈り、植栽等
 - ・ 小規模修繕
- (2) ほ場に関する業務
 - ・ ほ場使用者に対する営農指導
 - ・ ほ場の管理
- (3) 公園内の池の浚渫
- (4) その他必要な業務
 - ・ 農業公園付属設備等の管理（運動施設、あずまや、ビニールハウス等）

2. 指定管理料内訳

(単位：円)

項目	金額	備考欄
資材購入費	1,035,847	サツマイモ苗代、園芸支柱、シート、花代
給料手当	2,566,129	公園管理従事者（時間外手当、通勤手当を含む）
福利厚生費	351,936	健康保険・厚生年金・雇用保険料
修繕費	109,592	噴霧器、管理機等（農機具）の修理
光熱水料費	622,454	水道電気料金（衛生ポンプ等）
委託費	714,210	除草・植栽管理等（シルバー人材センター）
その他雑費	299,832	臨時雇用、消耗品、燃料費、租税公課等
支出合計	5,700,000	

3. 公園利用実績

延べ6,000人

(主な利用状況)

- ・ 10月8日 アグリフェスタ2012
- ・ 15日 体験農園（芋ほり・川東保育園）
- ・ 年間を通じゲート・ボール、グラウンド・ゴルフの使用 等

産業建設分科会事務事業評価 論点（事前）

○農業担い手づくり育成事業

<評価の視点>

- ・ 各種補助施策の活用状況、効果の検証
- ・ 新規就農者の就農形態に応じた支援のあり方

<論点>

就農形態に応じた必要な支援が効果的に行われているのかを検証し、担い手確保・育成に向けた市の行うべき施策のあり方を考える。

○商店街等活性化事業

<評価の視点>

- ・ 各種補助施策の活用状況、効果の検証
- ・ 活性化に向けた支援のあり方、施策の方向性

<論点>

各種補助施策は、一過性、限定的な効果となっていないか検証し、商業振興、地域経済活性化に向けた望ましい支援のあり方、施策の方向性を考える。

○道路維持管理事業（道路維持費）

<評価の視点>

- ・ 道路の維持管理・修繕の対応状況、成果の検証
- ・ 効果的な維持管理の手法、あり方及び施策の方向性

<論点>

市道認定の増加や道路の老朽化等に伴い、修繕等の要望が増加する中、道路インフラに対する効果的な維持管理の手法、あり方及び施策の方向性を考える。

